推薦書記入上の注意

記入にあたっては、次の各事項に留意してください。

全 体

- ・「人物」欄等の自由記入欄には、被推薦者の氏名、性別、高等学校名、保護者名及び保護者の職業などの記入は控えてください。
- ・推薦書の作成は、手書きでも構いません。手書き、コンピューターのどちらで作成していただく場合でも、推薦書の割印は不要です。
- ・本学では、学生・教職員に対し生成 AI 利用の指針について、本学ホームページ「本学の教育現場における生成 AI への向き合い方」(<https://www.shiga-med.ac.jp/education-and-support/education/ai>) にて公表していますので参考にしてください。

1 人 物

調査書の「指導上参考となる諸事項」欄と重複しないように、具体的かつ詳細に記入してください。

2 学 業

- (1) 授業中の態度、勉学の自発性・計画性・持続性・理解力・得意・不得意などについて、具体的事実をあげて記入してください。
- (2) 推薦される根拠となった学業上の特別の事由があれば記入してください。
- (3) 各学年ごとの学年全体での成績順位（何人中何位）及びクラスでの成績順位（何人中何位）を記入してください。
なお、順位が出ていない場合は、推定の順位を記入してください。

3 課外活動・ボランティア活動・クラス役員など

- (1) 各学年ごとのホームルーム等における役員名とその活動状況
- (2) 全校的な役員をしたことがあれば、その学年・役職名と活動状況
- (3) 所属クラブ名、クラブ内での役割・活動状況
- (4) ボランティア活動の状況
- (5) 特技、その他の特記すべきこと

4 推薦する理由

裏面の本学のアドミッション・ポリシーに対応する志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価について記入してください。

[参 考]

医学科 アドミッション・ポリシー

求める学生像

近年、生命科学の分野は著しく進歩し、医学に関する知識量は膨大となり、また新たな学問分野も生まれつつある。一方、医学・医療に対する社会のニーズは多様化し、医学・医療のみならず、生命科学、福祉、国際医療等、様々な分野において、有能な人材が求められている。このような状況の中、本学の理念に基づき、医療人に必要な学識・能力・技能を修得する素養を持ち、医学の修得に真摯に、また熱意を持って取り組む、次のような人材を求めている。

1. 医学の修得に必要な幅広い基礎学力と応用力を有する者
2. 十分なコミュニケーション能力を持ち、協調性や他者への思いやりのある者
3. 大いなる好奇心を持ち、自ら考え自ら解決する気概のある者
4. 地域医療に深い関心を持ち、特に滋賀県の医療に貢献する意欲を持つ者
5. 国内外における医学・医療研究の実践及び発展のために、生涯を通じて真摯に取り組む者

看護学科 アドミッション・ポリシー

求める学生像

本学の理念に基づき、高い教養と確固たる倫理観を備えた看護職の育成を目指しており、卒業生が看護師、保健師、助産師として地域に貢献し、また看護職者としてのスペシャリストや管理職、教育者・研究者として活躍できることを目標としている。そのため、看護職に必要な学識・能力・技術を修得する素養を持ち、看護学の修得に真摯に、また熱意を持って取り組む、次のような人材を求めている。

1. 看護学の修得に必要な幅広い基礎学力と応用力を有する者
2. 十分なコミュニケーション能力を持ち、協調性や他者への思いやりのある者
3. 能動的学習や生涯学習ができ、看護学の修得や課題の探究に真摯に取り組む者
4. 地域医療に深い関心や貢献する意欲を持つ者